

演奏磨き さらなる舞台へ



昨年12月27日、東京都で開かれた『第10回ベーテン音楽コンクール全国大会』の自由曲コース・ピアノ部門に、三草小6年の水田梁緒さんが出場し、小学5・6年生の部で第5位に入賞しました。

4歳で始めて以来、ピアノの魅力に引き込まれていった水田さんは、県内外のコンクールへ毎年のように出場。同年8月の第26回兵庫県学生ピアノコンクール本選では、奨励賞・県教育長賞を獲得するなど、好成績を収めています。

さらなるステップアップを目指し、練習を続ける水田さん。「演奏で、曲を作り上げていくのが好き。さらに弾きこんで、人の心を動かす演奏をしたいです」と話す表情には、夢と希望が満ち溢れていました。

熟練の技巧 県1位に輝く



昨年9月に豊岡市で開かれた『ひょうご技能グランプリ』の石材加工部門・熟練の部で、森本充裕さん（上中）が県1位を勝ち取りました。

同大会は、寸法がミリ単位で決められている課題作品を、電動工具を使わず、ノミ・ハツリといった昔ながらの工具だけで仕上げるため、伝統的な職人の技をどれだけ習得しているかが問われます。

一昨年、初めて出場した際は、満足いく作品ができなかったことから、毎日仕事を終えた後、課題作品と同じものを繰り返し作り、技術を磨いた森本さん。努力が実り、二度目の挑戦で栄冠を手に入れました。

次の目標に、全国大会出場と、技術を後世に受け継ぐことを挙げた森本さんは「仕事を通して、石自体に興味を持ってもらえるような職人になりたい。作り手の魂がこもったものを作り上げていきたいと思えます」と話していました。

100歳おめでとうございます



廣畑つたゑさん (藤田)



神戸成道さん (上中)

まちの魅力飛び出す 10周年の冬



昨年12月17日から24日にかけて、加東市制10周年を記念したイベント『輝く加東！冬の祭り』を開催しました。まず、17日には、樹脂プレートの上を滑るスケートリンク『つるりん加東』がオープン。約200㎡のリンクを、転びながらも楽しそうに滑る子どもたちの歓声は、最終日の24日まで、止むことがありませんでした。

23日・24日には、庁舎をスクリーンにして、立体映像を楽しむ3Dプロジェクションマッピング『HEART BEAT KATOー未来へつなぐメッセージ』を実施しました。市特産の釣り針・鯉のぼり・ひな人形・山田錦や、上鴨川住吉神社神事舞のリオンサン舞・朝光寺鬼追踊といった伝統芸能、名所である清水寺や闘竜灘など、加東市が誇る数々の魅力を映像と音楽で表現。見る者を圧倒する約10分間の映像に、会場からは惜しみない拍手が送られていました。観覧した社小1年の亀野裕さんは「ずっと楽しみにしていました。鬼が途中で変わったり、鯉がぐねぐね泳いだりしていて、とても面白かったです。またやってもらったら、絶対見たいです」と喜んでいました。

そのほかにも、市民のみなさんがダンスやバンド演奏などを発表するステージイベント、神姫バス株式会社の協力による公共交通・バス乗車体験を開催。全日を通して、家族連れを中心に大賑わいとなり、加東の魅力が存分に味わえるイベントとなりました。

下水道の復旧支援協定を締結

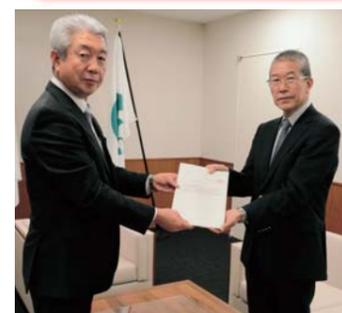


1月17日、地震などの災害が発生した際の下水道施設復旧支援に関する協定を、日本下水道管路管理業協会と締結しました。

市内には約450kmの下水道管路があり、それらが被災した場合には、復旧に相当な期間を要することが予想されています。今回の協定によって、災害時には、同協会所属の維持管理者が駆けつけ、即座に巡視・点検と修繕に従事できるようになります。協会所属の事業者の力と、市内の工事業者の方々の力を合わせることで、より早い機能復旧が見込めるようになりました。

調印式で安田市長は「市民生活に欠かせないインフラの早期安定につながり、心強い」と話し、同協会の長谷川健司会長は「1月17日という意義深い日に締結できた」と話していました。

地域公共交通網形成計画・最終案が完成



1月11日、第9回加東市地域公共交通活性化協議会が福祉センターで開かれ、加東市地域公共交通網形成計画の最終案がまとめられました。同案では、加東市の公共交通の将来像を定め、その実現に向けた取り組みが示されています。同協議会の大阪大学特任教授・土井 勉会長によって、同日、加東市役所で、安田市長に手渡されました。

「計画策定が目的ではなく、いかに実現するかが重要。このまちがよりよいまちになるよう願っています」と期待を示した土井会長に、安田市長は「しっかりと精査し、公共交通の利便性向上に取り組むと思います」と答えました。

加東市は、今後、最終案を精査したうえで、今年度中に計画を策定。平成29年度から、計画に沿って公共交通網の整備を進める方針です。



第10回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会 (東京都)
小6女子 40キロ未満の部
優勝 小寺もとこ (滝野東小6年・餅田道場・写真左)
第2回全日本少年少女空手道選手権大会 (宝塚市)
小6女子クラス (40キロ未満)
優勝 小寺もとこ (滝野東小6年・餅田道場・写真左)
中学女子クラス (55キロ以上)
準優勝 小寺里美 (滝野中3年・餅田道場・写真右)
第4回全日本ジュニアチャンピオンシップ (愛知県)
中1男子重量の部 (50キロ以上)
準優勝 小寺 啓 (滝野中1年・餅田道場・写真中)
※敬称略

ポイント&KO関西選抜空手道選手権大会 (大阪府)



小学11年女子 準優勝 西山 楓 (写真左)
小学2年男子 第4位 内橋琉成 (同右)
小学5年女子 第3位 西山すみれ (同中)
※ポイント&KO出場の4選手は全日本大会出場決定 ※この枠内の選手は全て拳武会館所属・敬称略

ポイント&KO中部選抜空手道選手権大会 (愛知県)



中学生男子軽量級 第3位 藤井勇心

2016難波宮杯グランプリ空手道選手権大会 (大阪府)



マスターズ女子 優勝 小上洋子 (大会3連覇)

第38回コーペヤ杯 小野・加東少年野球大会



優勝 闘竜少年野球クラブ



身近な話題など、お気軽にご連絡ください。
広報係がカメラを持って伺います。

☎43-0387